

地域情報紙作成講座

「七郷タウン情報紙をつくろう！」

七郷市民センター

1 事業概要

七郷地域は、仙台市の土地区画整理事業が進み、また、平成27年に地下鉄東西線開業が相まって人口が急増するなど地域が大きく変容し新しい町並みが形成されています。

日々移り変わる新しい地域情報やこの地域の魅力を転入されてきた方にはもちろんのこと多くの地域の方にお届けしたいと考え、七郷タウン情報紙作りに取り組んでいます。平成30年度に創刊号

「tekuxteku 七郷おさんぽMAP」を発行してから令和3年度で4年目を迎えました。令和2年度は七郷地区町内会連合会、若林消防団七郷分団、管内小・中学校の協力を得て、「七郷防災マップ」を発行しました。

第4号 七郷防災マップ ⇒



2 今年度の活動



樹齢300年大桑の木を取材中



たびのたくみを取材中

令和3年度は、七郷小学校・蒲町小学校・荒井小学校の各社会学級と連携し、まちの魅力に触れられるよう地域の見どころを盛り込んだ第5号「七郷ウォークラリーマップ」を作成中です。

編集会議や取材を重ねること13回。編集メンバーで考えたウォークラリーコースは3コースです。風景、史跡・旧跡、まちで見つけた興味深いもの等の写真を掲載し、誰もが楽しく歩きながらその場所を探し、かつ地域の中で自分のお気に入りの場所を見つけてもらえればと思っています。

3 成果と課題

七郷タウン情報紙は回を重ね第4号まで発行しています。公園の遊具の情報や散歩コースの紹介、防災マップ等生活に密着した情報を盛り込んだことで、地域のみなさんに活用していただいていると感じています。

また、この情報紙を作成する上でとても大切にしていることが地域とのつながりです。地域にある店舗や施設、諸団体が取材に応じていただいたことで新たな発見、情報の共有、そして、地域団体間の関係構築へとつながっています。



今まで発行した七郷タウン情報紙

4 今後の展望



作成中の第5号ウォークラリーマップ

令和4年度には、令和3年度に作成した「七郷ウォークラリーマップ」を活用した講座を予定しています。編集メンバーと共に、実施方法について検討し、年代を問わず誰もが楽しめる講座にできればと考えています。

ここで七郷タウン情報紙「tekuxteku」のキャラクターを紹介します。“うまのGOくん”と“ねこのななちゃん”です。

